

ノロウイルス感染対策について ～まごころ病院の現状とこれから～

まごころ病院
高橋和也 渡邊 秀雄
長橋 綾子 佐藤 英沙

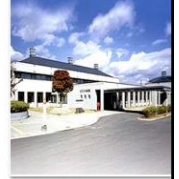


病院紹介



まごころ病院の願い

患者さんの、心の痛みを知る感受性と、
患者さんの、身体の痛みをわらわらげる医療技術とを。
そして、共に、癒し癒されんことを。



奥州市国民健康保険 まごころ病院

感染対策部門設置の経緯

- ・H24年 4月 診療報酬改定 感染症対策の推進
医療安全対策加算から感染防止対策加算が独立して
新しい加算項目として設定

感染防止対策加算2の新設

- ・H25年 5月 院内感染対策部門 設置。

奥州地区 感染対策地域連携

平成27年度 奥州地区地域連携感染防止対策

- 加算1 胆沢HP
- 加算2 江刺HP・美山HP・水沢HP
美希HP・まごころHP・奥州HP

- 加算1 400点(入院初日)
- 加算2 100点(入院初日)

感染対策委員会の院内活動。

職員研修

感染対策マニュアル

部門ラウンド



ノロウイルスって何？



- ・アメリカの小学校で発生した集団急性胃腸炎の患者から検出。
- ・感染性胃腸炎・食中毒を引き起こす。
- ・流行期間は11～2月。
- ・嘔気・嘔吐・下痢が主症状。
- ・乳幼児・高齢者の罹患は要注意！



ウイルスについて

人に感染するノロウイルスは31種類。

100個以下(少量)で感染する→腸管内で増殖

↓

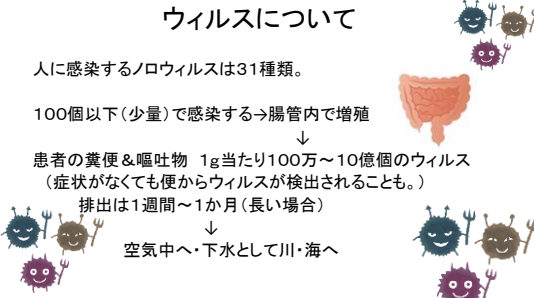
患者の糞便&嘔吐物 1g当たり100万~10億個のウイルス
(症状がなくても便からウイルスが検出されることも。)

↓

排出は1週間~1か月(長い場合)

↓


空気中へ・下水として川・海へ



ノロウイルスの感染ルート(食中毒)

- ①汚染された二枚貝を生・あるいは十分に加熱処理しないで食べた。
- ②ノロウイルスに汚染された井戸水・簡易水道水を消毒不十分で接種した。
- ③食品取扱者が感染していて、その者を介して汚染した食品を食べた。


①~③ ⇒ 食品や水を介したウイルス性食中毒
経口感染



ノロウイルスの感染ルート(感染症)

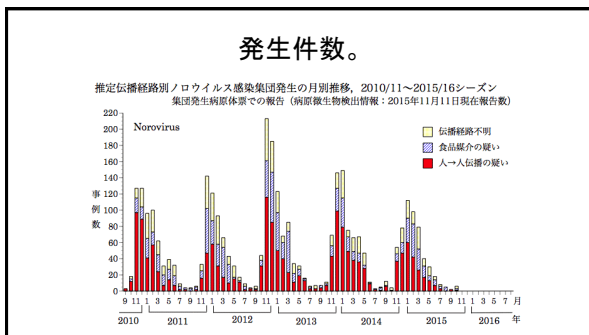
- ④家庭・共同生活施設などでの経口感染。
- ⑤感染者の糞便や嘔吐物から人の手を介しての「ヒトヒト」感染。

④ ⑤⇒ウイルス性急性胃腸炎・感染性胃腸炎。

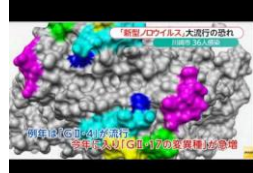
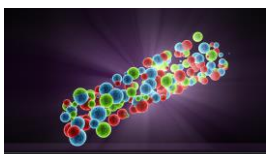


食中毒と胃腸炎の違い☆

- ・感染ルートの違い。
- ・症状・回復までの期間は同じ。
- ・食中毒:食品衛生法施行規則に基づいた届出が定められる。
- ・胃腸炎:感染症新法では感染症5。届出の義務はない。



ノロウイルス 2015

今年の「ノロ・ウイルス」… 新型「GII・17」
※ まだ人間が【免疫を持っていない】

ノロの診断・検査方法 保険について。

- ①検査キット (抗原抗体反応・医務のクロマト法)
15~30分 3000~5000円
感度70%
- ②リアルタイムPCR法 RT-PCR法 電子顕微鏡法
1~2週間 8000~15000円 (PCR)
10000~30000円 (顕微鏡)
感度90%以上
- 保険適用は3歳未満 & 65以上歳

症状 & 治療



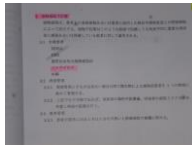
潜伏期 12~48時間

- 症状 嘔気・嘔吐(トイレに駆け込む時間もないほど突然に!)
下痢(酷い場合は一日に10回以上)
腹痛
発熱37~38度(20~30%)
- 治療 嘔吐・下痢で失われた水分・ミネラルの補給
安静・療養。

まごころのノロウィルス院内運用



ノロのマニュアルがない……(°Д°)



Nsに聞いてみた。

- ① 隔離は?? → していない。
- ② 嘔吐物処理は?? → している。
(ノロウィルス対策用)
- ③ トイレの清掃は?? → ノロウィルス対策用の清掃はしていない。
(特別に便器が汚染された時に通常時の清掃)

ノロウィルスには次亜塩素酸ナトリウム



ノロウィルスの消毒には塩素系消毒薬が有効。
(逆性石鹼や消毒用アルコールはあまり
効果がない)

キットの購入 検討中。



Drに聞いてみた!

- ① 診断
→ 問診による症状と経過、流行の状況などから総合的に判断。
- ② 治療
→ 自宅療養。処方するとすれば整腸剤。
脱水が酷ければ点滴。⇒ 基本は外来診療。
できれば入院は避けたい。
ど~しても入院が必要な症状の悪い患者は??
↓
接触感染予防対策患者として入院

どう運用したら良いか(私Ver)？

ノロウイルス院内感染**予防**で大事なのは???

①ウイルスの付着した手指！



② 下痢後のトイレ！



③嘔吐物！



ウイルス汚染の処理・消毒☆

①ウイルスの付着した手・指からの汚染 ②便・嘔吐物で汚染されたトイレ



手すり・ドアノブ・水道の蛇口など
定期的に消毒
0.02%次亜塩素酸ナトリウム



その都度 清掃 &
0.1%次亜塩素酸ナトリウムを
含ませた布でふき取る。



嘔吐物の処理・消毒が重要☆

ウイルスは乾燥して空中に飛散する

飛散したウイルスの経口感染を防ぐため

③嘔吐物の処理は特に重要。



→0.1%次亜塩素酸ナトリウムをしみこませた
布やペーパータオルで覆うか浸すように拭く。
換気。




まずは隔離☆

- ①隔離する為に。
受付に貼り紙。
内科問診・診療までの間
専用待合場所へ案内。
ガーグルベース。
- ②隔離する。
トイレ前の長椅子。
診療まで待機。

感染性胃腸炎が
流行しています。
嘔吐・下痢
の症状が
ひどい方は受付に
申し出てください



隔離後・感染を防ぐために。

- ①気遣いを忘れず丁寧に隔離しなければならない理由を説明する。
☆感染性胃腸炎に罹患している可能性がある事。
- ②トイレで手を洗ってもらう。不必要に周囲の物品に触れないように説明。

- ③嘔気・嘔吐のある患者にはガーグルベースをもってもらう。
嘔吐した際はトイレに入って連絡プザーをおしてもらう。

- ④下痢の症状でトイレを使用した際はトイレをでる前に
連絡プザーをおしてもらう。


外来対応Ver.

- ①ウイルス汚染の処理・消毒
- ②診療にかかわるスタッフ
→診療前後の手洗い。
手袋・サージカルマスク・ビニールエプロン着用。
- ③放射線部門のオーダー
→事前に電話連絡。他の患者との接触をさせて撮影。



入院Ver

- ①個室隔離
- ②接触感染予防対策
- ③放射線オーダーは基本ポータブル。



最後に・・・まとめ&感想☆

ノロウイルスの感染防止は隔離&ウイルス汚染の処理・消毒が重要

隔離は現実的じゃない??

実際に対応するのは看護師。

感染症に対して あまりにも無関心&無知だった。

なぜマニュアルがなかったのか・・・??

